



©Keiko Sena1969

せなけいこ展

その全仕事

絵本『ねないこだれだ』『めがねうさぎ』などで広く知られる絵本作家のせなけいこさん（1931-2024）。1969年に絵本作家としてデビューしてから半世紀余り、貼り絵の手法を用いたシンプルで強い印象を残す作風で、おばけや妖怪、うさぎなどをモチーフとした絵本を作り続けました。

本展では、2人の子どもを育てる母親であり、落語家の妻でありつつも、表現者として制作を貫いたせなさんの歩みを、絵本原画はもちろん、デビュー以前の挿絵や紙芝居の仕事、幻燈など、初期から晩年にいたるまでの幅広い創作分野を網羅した約400点で紹介します。会場では、絵本の世界を体感できる演出もあり、子どもから大人まで、楽しみながら、せな作品の新たな魅力に出会える展覧会です。

時9月12日(土)～11月8日(日)

9時～17時(入館は閉館の30分前まで)

※10月31日(土)は19時まで開館

休館日 月曜(9月21日・10月12日は開館)、

9月24日(休)、10月13日(休)

¥1,200円(学生800円)

※中学生以下無料

※障害者手帳所持者および付き添い者(1人)は無料。
入場の際に手帳を提示してください(ミライID可)。

問美術館(☎23-1636) **ID**1022984

◆おばけ割引

対おばけの絵柄付き衣類やグッズを着用または持参した人

¥観覧料100円引

※中学生以下の人が着用または持参した場合は、同伴者1人を割引します。

※各種割引との併用不可

◆相互割引

刈谷市歴史博物館

河海を往くー東海・交通・流通と河海ー

時10月3日(土)～11月15日(日) **¥**観覧料100円引

高浜市やきものの里 かわら美術館・図書館

刀根里衣 絵本原画展

時10月18日(日)まで **¥**観覧料2割引

【共通】

※せなけいこ展の観覧券(半券可)の提示が必要

※観覧券1枚につき1回1人まで

※各種割引との併用不可



せなけいこ展 その全仕事
観覧料

100円引券

※1枚につき2人まで
※各種割引との併用不可
※コピー不可

『めがねうさぎ』(1975年、ポプラ社) 原画 ©Keiko Sena



①



③



⑤



⑥



④



②

①『だいこんのとこやさん』(1977年、童心社)原画
②『くずかごおばけ』(1975年、童心社)原画
③『たんぼぼねこ』(1991年、鈴木出版)原画
④『おばけのてんぷら』(1976年、ポプラ社)原画
⑤『ルルちゃんのくつした』(1972年、福音館書店)原画
⑥『いやだいやだ』(1969年、福音館書店)原画
©Keiko Sena

イベント ※参加には当日の観覧券が必要

◆ワークショップ

親子でおばけをつくろう！

時9月26日(土)・27日(日)10時30分～11時30分

内紙で怖いおばけやかわいいおばけを作ります。

講ひろせまな氏(アーティスト)

対年少児～年長児と保護者(2人1組)

定各12組(抽選) **¥**200円

申9月4日(金)から12日(土)までに、QRで申込み。



貼り絵でつくるおばけ絵本

時9月26日(土)・27日(日)13時30分～15時

内おばけが登場する絵本を作ります。

講ひろせまな氏(アーティスト) **対**小学1～4年生

定各20人(抽選) **¥**200円

申9月4日(金)から12日(土)までに、QRで申込み。



◆講演会「せなけいこの絵本と妖怪研究」

時10月4日(日)14時～15時30分

内せなさんが絵本作りの参考にしたと思われる江戸時代の妖怪画についての話を聞きます。

講香川雅信氏(兵庫県立歴史博物館)

定80人(先着順)

申9月4日(金)から10月2日(金)までに、QRで申込み。



◆せな絵本のおはなし会

時10月10日(土)10時30分、11時30分、13時30分(各20分)

内親子で絵本の読み聞かせやリズム遊びを楽しみます。

講愛知学泉短期大学幼児教育学科学生

定各60人 **申**当日9時から、整理券配布。

◆紙芝居

紙芝居がはじまるよ

時10月17日(土)11時、12時(各30分)

内せなさんの紙芝居を、聞き手も演じ手も一緒になって体験します。

講花島文奈氏(童心社)

対0歳～小学生と保護者(2人1組)

定各30組(抽選)

申9月18日(金)から10月3日(土)までに、QRで申込み。



紙芝居の講習会

時10月17日(土)13時30分～15時

内紙芝居の世界を体感しながら魅力を考えます。実演方法の解説もあります。

講花島文奈氏(童心社)

対高校生以上 **定**40人(先着順)

申9月25日(金)から10月15日(木)までに、QRで申込み。



◆学芸員によるギャラリー・トーク

時10月2日・16日・30日の金曜14時～15時

◆ハロウィンは美術館で！

時10月31日(土)9時～19時(入館は18時30分まで)

内飲食や雑貨の出店、夜間開館を行います。せなグッズのお楽しみ抽選もあります(有料観覧者に絵葉書などが当たる抽選券を配布、景品の引き換えは当日のみ)。

ちいきをたのしむシリーズ

問総合文化センター(☎21-7430) **ID**1008872

時①10月23日(金)・②30日(金)10時30分～11時30分(連続講座)

場①総合文化センター501～503、②美術館

内①幼児教育や絵本教育の視点から、せな作品の魅力について学びます。

②企画展ギャラリートーク

講①入口愛氏(愛知学泉短期大学准教授)、②美術館学芸員

対市内在住、在勤または在学の人 **定**50人(抽選)

¥1,500円(観覧料込)

申9月15日(火)(必着)までに、講座名、申込共通事項、年齢(学年)、勤務先または学校名(市外の人)をQR、ハガキ(1講座1枚)または直接、総合文化センター(〒448-0858若松町2-104)へ。

